

手話講座

手話を学びたい方はもちろん、ボランティア活動や福祉に興味のある方にはとてもおすすめの講座です！

【日 時】 水曜日（15時00分～16時30分）

春学期： 5/22・5/29・6/5・6/12・6/19・6/26

秋学期： 10/2・10/9・10/16・10/23・10/30・11/6 全12回

※京田辺キャンパスでも水曜日に開講されます。

【場 所】 楽真館2階 R207（予定）

【講 師】 もとおか ひでお
本岡 英央 先生

1953年 京都市中京区で生まれる。

1歳半の時、高熱の為、ストマイの副作用で失聴。

幼稚部から高等部まで聾学校。卒業後、山城高校定時制入学。

18歳の時、京都ろうあ協会(現／一般社団法人京都府聴覚障害者協会)に入会。

手話講師歴30年以上。

【費 用】 2,000 円（資料代等）

【申込期間】 4月10日（水）～5月10日（金）

【申込場所】 宗教部事務室（栄光館1階 E102）

※定員15名、先着順となります。

定員を超えるお申込みがあった場合はお断りする場合がございます。

手話は日常生活でなかなか触れる機会のない言語だったし、普段耳で聞いて口で話すことでコミュニケーションをとっている自分にとっては、今までにない視点で考えることが増え、新しい気づきがたくさんうまれました。とても有意義な時間を過ごせました。

この手話講座を通して、手話はもちろん、言葉以外のコミュニケーションの取り方や顔の表情の大切さ、自分とは違う様々な考え方を持つ人たちと関わることで大切なことをたくさん学べました。先生の教え方、話の仕方はとてもおもしろく、他の受講者の方々と仲良くなれとても楽しかったです。



受講生の感想を紹介します！

先生がいつもおもしろく、どんなことでもひとつひとつ丁寧に教えてくださったので毎週手話講座の時間が楽しみでした。

耳の不自由な方でも、手話や顔の表情、口の動き、文字を書くことなどでコミュニケーションがとれました。手話講座を通して、先生が耳の不自由な方ということを意識して受けたことは一回もありませんでした。手話ではもちろん、顔の表情や口の動き、身振りなどで先生の言葉は聞こえました。会話を楽しむことに関しては全く同じでした。